

◎平成24年(2012年)7月、地域おこし支援員の樋口編集長を中心として大石便り第1号が刊行され、大石便りの歴史がここに始まりました。今回は、第1号の記事を復刻版として紹介しながら、温故知新の心で地区の皆様とともに歩む地域情報誌の歴史をたどってみたいと思います。

<歴史の補足>

- 1) 初回号は計4ページ構成の充実版。このページ構成は平成26年12月末まで続きます。
- 2) 実際の配布紙面は2色刷りが続きましたが、平成29年4月より紙面がカラー化され、記事・写真が見やすくなりました。
- 3) 大石便りの記事のなかで、この後特定テーマでシリーズ化されたものができました。
・きりり大石(7号~現在)、部落紹介(7号~28号)、団体紹介(7号~32号) など

◎第1号掲載内容(要約)

<1ページ(トップ記事)>

・「地域活性の第1歩に」(編集長あいさつ)

：大石地区の住民の皆様が地域の情報を共有し、相互理解、大石全体の理解ができる“大石地区の新聞のようなもの”を考案。地元のことを知る事で何かが生まれる事を期待。

・「大石地区で防災訓練」

：6月3日、下大石の三ノ輪・倉波・宮脇・台馬越を対象とした防火訓練を実施。

・「惜しくも優勝逃す」

：6月下旬、靈山町運動広場で福島民報杯ソフトボール大会が開催され、大石地区のニューニューヤンキースが出場。1回戦 ○6vs4泉原ロットバスーカ、2回戦 ○8vs4掛田ジャイアンツ、決勝 ×1vs8上小国イーグルス で惜しくも準優勝。大橋悠司投手三連投。

<2ページ(季節の便り)>

・「水無月の大祓」

：6月30日、靈山神社で開催。“茅の輪くぐりで疫病退散”

・「ホタル舞う」

：6月下旬~7月、祓川沿いにホタル確認(三ノ輪橋付近、院主~小坂付近、谷神あたり)

・「ヤマユリ」

：湧水の里の管理棟付近でヤマユリの群生を確認。以前は食用にも使われていた。

・「大石の百花繚乱」：阿久津、西館、院主、小坂、右代、広畑、谷神地区の花紹介。

<3ページ(アラカルト)>

・サロン

：北方部女性会のレクダンス(菅野玲子さん講師)、下大石ふれあいサロンのヨモギ草木染。

・交流：南方部婦人部でテープを使った籠作り(大橋幸子さん指導)

・紹介：靈山ふれあいセンターの職員、大脇尚子さんの紹介。

・二十四節気：小暑(7月7日頃~)、大暑(7月23日頃~)

・今月のレシピ：みそ蒸しパン(大橋ウメ子さん)

<4ページ(予定、お知らせ等)>

・行事予定：日枝神社例祭(7/20)など

・お知らせ：「靈山太鼓まつり」にむけた各方部の太鼓練習の通知

・募集：大石便り記事募集

・編集後記

